

令和6年7月19日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

Tel. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和6年7月19日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回覧>

1	令和6年度庄原市職員採用試験【前期募集】	総務部	総務課
2	原爆死没者の慰霊並びに平和祈念の黙とうについて(お願い)	総務部	総務課
3	庄原市平和啓発セミナー「被爆体験証言の伝承講和」	総務部	総務課
	庄原市巡回平和パネル展 ～市民が描いた原爆の絵～	総務部	総務課
4	令和6年度 後期高齢者医療制度保険証等の定期更新のおしらせ	生活保健福祉部	生活保健福祉課
5	市営住宅(公営住宅)入居者の募集	環境都市整備部	環境都市整備課
6	平成30年から令和5年までに発生した災害の復旧状況No.34	環境建設部	環境建設課
7	環境しょうばら	環境建設部	環境建設課
	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環境建設部	環境建設課
8	人権啓発映画上映会のお知らせ	生活市民福祉部	生活市民福祉課
9	農業で儲けよう! 野菜と花の栽培講座の開催	企業振興部	企業振興課
10	庄原市上野総合公園だより	上野総合公園	
11	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企業振興部	企業振興課
12	庄原さくらスポーツクラブだより	教生涯育習部	教生涯育習課
13	総合体育館だより	教生涯育習部	教生涯育習課
14	庄原市老連 広報 第45号	生活高齢者福祉部	生活高齢者福祉課
15	よちよち通信	口和子育て支援センター	

裏面へ続く

<各戸配布>

1	令和6年度 庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典	生 活 福 祉 部 社 会 福 祉 課
2	元気かわら版 vol.210	庄原市社会福祉協議会 口和地域センター
3	ここサポ	庄原市社会福祉協議会 口和地域センター
4	ふれあいひろば	口和自治振興区
5	口和防災だより	口和自治振興区
6	井口和が好き	口和自治振興区



令和6年7月19日
発行：口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 TEL0824-89-7070

一般社団法人里山子ども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 TEL0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 TEL0824-87-2112

太陽がまぶしい季節になりました。水遊びなど、季節ならではの経験もできるといいですね。今月も楽しい交流を計画しています。ぜひ、遊びに来てください。

すくすく子育て広場(高野)

- ◆8月6日(火)…夏休み企画 工作教室
 - ◆8月27日(火)…取り分け離乳食教室
- ※詳細や申し込みは、高野子育て支援センターへお問い合わせ下さい。

【開設日・時間】

- 口和子育て支援センター●
月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)
 - 比和子育て支援センター●
金曜日(祝日を除く)
 - 高野子育て支援センター●
火曜日(祝日を除く)
- いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00

3町交流会 子育て広場(高野・比和・口和)

日時：8月30日(金) 10:30~13:00
場所：比和温泉施設 あけぼの荘(比和保育所横)
講師：科野 由美子さん
(資生堂ジャパン株式会社 美容サポート部)
持参物：水分補給できるもの
参加費：無料(希望者はパン代金別途)
参加申込：右連絡先のいずれかに電話でお申込みください。
申込締切：8月23日(金)

地域名	連絡先(電話番号)
口和地域	口和支所(87-2112)
	口和子育て支援センター(89-7070)
高野地域	高野支所(86-2115)
	高野子育て支援センター (090-4198-8575)開設時のみ
比和地域	比和支所(85-3001)
	比和子育て支援センター(85-2608)

☆『子育てママの時短ビューティーコース』

何かと忙しいママのために美容部員をお招きして、ビューティーセミナーを行います。希望者は「かわせみの家」のパンを注文できます。申込の際に希望をお伝えください。

◆◆◆お盆のため閉所します◆◆◆

8月13日(火)
高野子育て支援センター
8月14日(水)・15日(木)
口和子育て支援センター



※ご利用の際には、手洗、消毒をお願いします。
体調不良の場合は利用を控えましょう。

なかよしサロン(比和)

日時：8月6日(火) 10:00~12:00
場所：比和保育所
参加費：無料
持参物：水分補給できるもの

☆『演劇鑑賞会』

『劇団風の子』による公演を親子で楽しみましょう。
演目「モシモランド」

- ◆8月9日(金)…夏休み企画 工作教室
- ※詳細や申し込みは、比和子育て支援センターへお問い合わせ下さい。

ふれあいひろば

安心 元気な 口和の創造

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4
【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135
【メール】kuchiwajichi@gmail.com 【設立】2010年



口和クイズ ? 庄原市無形文化財に指定されている「湯木の盆踊り」は、何年前に始まったのでしょうか？

- ◆防災研修会・炊き出し訓練
- ◆子育て防災教室
- ◆創年大学講座 第1回
- ◆中学2年生 地域調査
- ◆高校生テニス県大会団体3位
- ◆青い池草刈り
- ◆大月 ほたるを見る会
- ◆世話人交流会
- ◆会議速報
 - ・空き家対策調整委員会議
- ◆7月の主な行事
- ◆地域マネージャー通信欄
- ◆おしらせ
 - ・口和グラウンド
 - ・ゴルフ大会・自治会夏祭り
 - ・夏休みキッズわくわく教室
- ◆8月の行事カレンダー
- ◆口和クイズの答え



体調を崩しやすい避難所で快適に過ごすためのコツを学ぶ

「防災研修会」では田坂晃子さん（庄原赤十字病院）が、レジ袋に入ったお湯とタオルを用いた体の清掃方法や、毛布を使ったガウンの着方・新聞紙スリッパの作り方等、避難所での快適な過ごし方について解説されました。

続いて、福田地域マネージャーによる「口和防災アプリの説明」や湯木青年会による「能登半島地震のボランティア活動報告」の後、女性部が「炊き出し訓練」で調理した鯖缶カレーを試食しました。

（7/5 自治振興センター）



口和防災アプリ



災害ボランティア活動報告

みなさまの救済をおまわしております

口和写真館



「竹地谷のオオサンショウウオ」

口和地域データ

1人 口 | 1,710人 (-44)
| 世帯数 | 749世帯 (-1)
令和6年6月末日現在/増減: 前年同月比

『子育て防災教室』

今回は「避難所の過ごし方」をテーマに、水を入れて30分間待って作った「お湯を使わないカップラーメン」を試食しながら子育て世代が心配なこと知っておきたいことについて意見交換しました。

（6/20 保健福祉センター）

早めに避難所に行きたいけど家族全員の荷物を持っていくのは大変

アレルギー対応の非常食を試してみたい



家族と防災マップを確認して話し合っておくことが大切!



ガウン体験



ナイロン袋炊飯



防災グッズ展示



鯖缶カレーの試食

創年大学講座が今年もスタート

「交通安全・防犯教室」

庄原警察口和駐在所の佐々木淳広警部補が、「命と財産を守る」というテーマで、特殊詐欺被害にあわないための心構えや、車の運転で気を付けることについて、事例や身近なエピソードを交えながらお話しされました。



「歌声ひろば」

三次市在住の伊川聡子さま（写真左 オカリナ）と伊川大慶さま（キーボード）による美しい演奏と息の合った面白いおしゃべりを楽しみました。



創年大学講座の予定

- 第1回 終了 7/3
- 第2回 グラウンドゴルフ 9/26
- 第3回 社会見学 10/31
- 第4回 お楽しみ講座 12月上旬

（7/3
自治振興センター）

口和の未来を考え話し合ったアイデアを発表

毎年、中学2年生が社会科の授業「地域調査」で地域の事を学んでいます。今回も口和自治振興区のスタッフが生徒の質問に答える形で「自然環境・防災」「産業や土地利用の変化」「交通の発達や他地域との結びつき」をテーマに3班に分かれお話ししました。後日、生徒による報告会が行われ、口和の課題についての気づきや解決するためのアイデアをグループ毎に発表されました。



ソフトテニスで中国大会へ出場！

口和町金田出身の早井隼平さん（呉工業高等専門学校3年生）が6月に行われた県高校総体男子団体戦で第3位となり、7月に山口で開催された中国大会に出場されました。

小2から口和ジュニアテニスに所属し、ソフトテニスが続けられました。これまでの頑張りが中国大会出場という形になり嬉しいです。これからも仲間と楽しんで続けたいです。



口和の名所をもっと綺麗に♪

産業振興部が「口和の青い池」として知られている長尾池（永田）堰堤の草刈りが今年で4回目となります。今回は、草だけでなくゴミも少なくこれまでの成果を感じました。みなさんも現地でご覧ください。（7/6）



ほたるを見る会

大月ほたる見公園、モーモー物産館、新月マルシェを会場にイベントが行われました。雨の降りしきる一日でしたが時折、雨の勢いが治まるとあちらこちらでホタルの乱舞を鑑賞することができました。（6/22）



「オトダマコンサート」



「ダンスパフォーマンス」

庄原シティーホールライブ楽団

Line

集いの場で使えるグッズを紹介

『集まり場の世話人交流会』では川上地域マネージャーがみんなで楽しめるレクゲームグッズやニュースポーツ用具の使い方を紹介し、参加者で体験しました。特に、数字の書かれた棒を地面にならべて手持ちの棒を投げて倒す「モルック」というゲームが盛り上がりました。用具の利用を希望される方は口和自治振興区または社協（口和）へお問い合わせください。（6/28）



会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします。

空き家対策調整委員 6/24 (月)

- 口和地域の空き家バンク登録…7件
(湯木：3件 大月：3件 竹地谷：1件)
- 移住希望…4件

●空き家対策調整委員

- 湯木：杉谷美和紀 常定：福田豊明 大月：熊本満寛
- 永田：藤原誠 宮内：堂前裕治 竹地谷：宮野龍之
- 金田：貞岡勉 向泉：前田憲二 本谷：—

【7月の主な行事】

3日	創年大学講座 第1回	18日	老人グラウンドゴルフ大会	29日	ぬくもり会議・三者連絡会議
3日	中学校 地域調査	19日	ふれあいひろば182号発行	30日	女性グラウンドゴルフ
5日	防災研修会・炊き出し訓練	19日	防災だより66号 発行	口和地域未来塾 4日 18日 25日	
6日	靑い池 環境整備	19日	#口和が好き15号 発行	配食サービス事業 10日 24日	
6日	新月マルシェ	21日	休日開放図書館	ヨガ・ピラティス講座	
16日	健康マージャンサロン	27日	土曜本の会	1日 8日 22日 29日	

地域マネージャー通信欄

川上良美
(福祉事業担当)



●ニュースポーツ「モルック」を体験してみませんか？

自治振興区ではみなさんに日常生活の中で楽しんでもらえるニュースポーツやゲームを紹介しています。今あるものとしては、ゲーゴルフ、ポッチャです。そして最近はモルックに取り組んでいます。モルックは2チームに分かれて、点数の書かれた12本の木製のピンを木製の棒(モルックといいます)を投げて倒し、点数が50点になるように競うゲームです。屋外でやるゲームですが、最近は室内用もあります。体験してみたいと思われる方はルールの説明などお手伝いをしますので、声かけをしてください。

福田豊明
(防災事業担当)



●救命処置豆知識シリーズ【第7弾】 骨折の応急手当

骨折は、日常生活の中で起こり得る事故です。特に、転倒や交通事故、スポーツ中のケガなどで多く発生します。

骨折は、早期の治療が重要です。「ねんざ」だと思っていたら「骨折」だったというケースも多く見られます。骨折した場合、適切な応急処置をすることで、二次的な損傷を防ぐことができます。特に傷から折れた骨が見えている場合は、骨折後8時間が治療のゴールデンアワーといわれています。一刻も早く病院に搬送することが重要です。特に小さい子供さんや、高齢者の場合は注意が必要です。骨折に対する正しい知識と応急処置方法を知っておきましょう。

横山道弘
(定住事業担当)



●空き家、片付けの相談は口和自治振興区へ

6月24日(月)に空き家対策調整委員会議を開催しました。現在の空き家バンク登録物件の説明や各地域の空き家情報、空き家を探している人などの情報交換を行いました。最近、家の片付けを行った方がおられるか空き家バンクへの登録は考えていない等、残念ながら空き家バンク登録への有力情報は得られませんでした。

空き家の不用物品(ゴミ)の整理や空き家バンク登録等、お気軽に口和自治振興区へご相談ください。(電話87-2213)

松本晋太
(情報発信担当)



●中学生の学習発表に感動

今年も、口和中学校2年生の地域調査で口和についての質問をいただき、自治振興区から5名で中学校におじゃましてきました。質問は班ごとにテーマを決めて、そのテーマにまつわる質問をいろいろもらいました。

ほか担当した班のテーマは「防災と自然」で、そのなかでほくは口和の自然を生かした取り組みについてお話ししました。その翌週には各班でまとめた提案を聴かせていただきました。本当に実現できそうな提案もあったりして、とても素晴らしい発表でした。ありがとうございました。また、よろしくお願ひします。

ワクワク♪ドキドキ♪が待っている **おしらせ** お気軽にご参加ください!



【口和グラウンド・ゴルフ大会】

日 時 8月29日(木)
18:30 受付
19:00 開会
会 場 口和総合運動公園(湯木)
連絡先 口和自治振興区 87-2213
スポーツ協会口和支部



【夏休みキッズわくわく教室】

連絡先：口和自治振興区 0824-87-2213
小学生ふれあいスポーツ教室
8/1(木) 13:00 自治振興センター 送迎可
ミニスポーツ体験(モルック・フライングディスク)
ワールドブック交流会
8/23(金) 13:30 児童クラブ(旧口北小学校)
外国語絵本の朗読と異文化交流会

くちわ夕涼み会
8/31(土) 自治振興センター
15:00~ ●映画上映会「FLY!フライ!」無料
●子供服のリサイクル ●作品展
16:00~ ●飲食コーナー ●縁日コーナー

夏休み学習室
7月29日(月)~8月30日(金) 自治振興センター
利用対象者…小学生以上
夏休み期間中に「学習室」を開設します。

【自治会夏祭り】

日 程 8月11日(日) 永田・向泉
13日(火) 宮内
14日(水) 湯木・金田・常定
連絡先 各自治会



8月の行事カレンダー

行事カレンダー [] 内は、口和地域のゴミ収集日です。
★印…詳細は「おしらせコーナー」をご覧ください
日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
ハッシュタグ「#口和が好き」で情報発信中!				1 小学生スポーツ教室★ シニアGG大会 密着包装方紙バック	2 口和地球未来型 [燃えるごみ]	3
4	5 行政文書 ヨガ・ピラティス講座 [プラスチック類]	6 裾野体健研発表会 (小学校) [燃えるごみ]	7 配食サービス事業 [その他紙類]	8 口和地球未来型 [密着包装方紙バック]	9 [燃えるごみ]	10
11 夏祭(永田・向泉)★ [施設開放日]	12 [燃えないごみ]	13 夏祭り(宮内)★ [燃えるごみ]	14 夏祭り (湯木・金田・常定)★ [新聞]	15 [密着包装方紙バック]	16 行政文書 [燃えるごみ]	17
18 休日開放図書館	19 健康マージャンガロン ヨガ・ピラティス講座 [ピン・カン 有割]	20 行政文書 [燃えるごみ]	21 裾野体健研発表会 (平成式典) [その他紙類]	22 口和地球未来型 [密着包装方紙バック]	23 ワールドブック交流会★ 市民懇談会 [燃えるごみ]	24
25 [施設開放日]	26 ヨガ・ピラティス講座 [ペットボトル 古箱]	27 きらきら体験教室 [燃えるごみ]	28 配食サービス事業 [ダンボール]	29 口和地球未来型 口和GG大会★ 密着包装方紙バック	30 [燃えるごみ]	31 口和夕涼み会★

【口和クイズ】 答え (クイズは1面)

クイズ 庄原市無形文化財に指定されている「湯木の盆踊り」は、何年前に始まったのでしょうか?
答え 約220年前



言い伝えによると約220年前、江戸時代の宝暦年間夏頃より盆行事として始まったとされる。宝暦年間に至りお盆に戦死者の精霊を慰めるためお寺で手踊りがはじまったようである。同時に秋の五穀豊穡を祈る傘踊りも踊られるようになった。
(庄原市公式ホームページ抜粋)

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

救命豆知識 「骨折の応急手当」

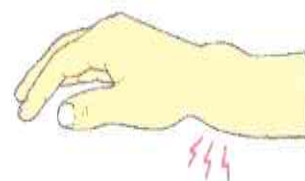
骨折とは、骨が折れてしまうことです。交通事故、転倒、スポーツ中のケガなどによって起こります。

骨折した際には、適切な応急処置を行うことで、二次的な損傷を防ぐことができます。



1]骨折したかなと思ったら

痛みがあるが、見ただけでは骨折かどうか分からない時、**痛めた部分をそっとおしてみます。強い痛みがあれば、骨折が疑われます。**骨が折れると、折れた部分が局所的にもものすごく痛くなります。打撲、捻挫の経験があれば、「今までと違った痛み」で形容できます。又、ケガをして**5～15分で見ると見るうちに腫れあがったら骨折が疑われます。**



2]応急手当の手順

1. 骨折した部分を動かさないようにする

骨折を疑う場合は、まず、患部を動かさないように、そっと安全な場所に移動させます。



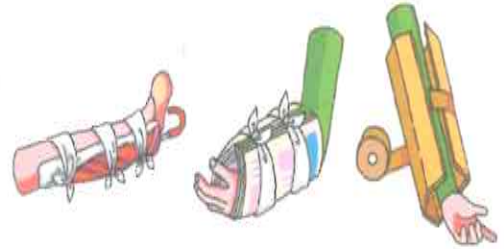
2. 傷があれば、先に傷の応急手当をします。

清潔なガーゼなどで汚れを拭き取り、消毒します。



3. 副木で患部を固定する

板・傘・雑誌など、副木になる物を探し
骨折部の上下の関節を含めて副木で
固定します。その時、**骨折部が屈曲**



している場合、元に戻そうとすると、鋭利な
骨折端で神経や血管を傷つける恐れがあります。
そのままの状態で固定します。



包帯は、骨折部に圧迫を与えないよう注意し、
副木が動かない程度に、**きつ過ぎず、**
ゆる過ぎない程度に巻きます。



4. 冷やす

氷をいれた「氷のう」などで冷やします。
その時は、**凍傷を防ぐため、タオル等で**
くるみ、直接当てないようにします。



5. 心臓より上に上げて安静を保つ

できるだけ腫れを抑えるために、骨折部
を心臓より上に挙げます。

又、腫れの増大を防ぐため安静を保ちます。



3] 医療機関を受診する

骨折の応急処置は、あくまでも一時的なものです。
応急処置を行った後は、速やかに医療機関を受診
しましょう。



もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!



公式HP



Facebook



Instagram



YouTube

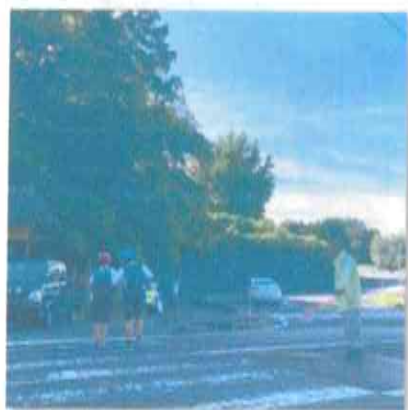
子どものため、地域のため

口和町永田

渋川 玉素(しぶかわ・たまき)さん

口和の朝夕の風景といえば、「小学校下の交差点に立つ渋川さん」という方も多いのではないのでしょうか。その風景も今年で21年目を迎えます。

という訳で、今回は口和小学校下の交差点で毎朝子ども達を見守る活動をされている、渋川玉素さんにお話を伺いました。



あいさつの声が響きます

小学校下の交差点での子どもの見守り活動は、当初は永田の自治会活動のひとつとして始まったそうです。

当時の永田自治会で「地域の宝」である子

どものために何かできることをしようということで、子どもが多い口南小学校(当時)下の交差点での登下校の見守り活動が始まりました。

当初は5~6人で立つこともありましたが、引退される方もいて徐々に人数が減り、10年ほど前からは渋川さんおひとりで続けてこられました。

渋川さんの交通安全への想いの原点には、交通事故で亡くなられたお兄様の存在があります。トラックを路肩に停めて積み荷を確認していたお兄様のところに車が衝突するという、完全なもらい事故でした。

突然身内を亡くした悲しみがどれほどのものかぼくには想像もつきませんが、渋川さんがひとりになられても見守り活動を続けてこられた原点にあるのは、同じように悲しむ人がないように、お兄様と同じように突然人生が終わるような方がでないようにという想いでした。



口和地域では、6月末の時点で交通死亡事故ゼロ日数が3,717日続いています。前回の事故がそうだったように、地域外の方が事故に

遭われることも多いようなのですが、まずは口和に暮らす私たちが改めて安全運転を心がけたいものです。

また、渋川さんが大切にされていることに「礼儀」「しつけ」「感謝」そして「コミュニケーション」があります。渋川さんはこの他にも様々な活動をされていて、例えば「38(さんばち)会」(※1)の活動や、草刈りボランティア(※2)がありますが、これらの根底にその想いが貫かれていると思いました。

地域や仲間への「感謝」とそのなかでの「コミュニケーション」の大切さ、そして人との関わり合いの基本である「礼儀」と「しつけ」。これらが相まって、地域のためのボランティア活動の原動力になっているように感じるので。

子ども達がやってくると、渋川さんは誰よりも早く、誰よりも大きな声であいさつをされます。子ども達もそれに答えて元気にあいさつをします。なかには恥ずかしそうな子もいますが、渋川さんの声に元気をもらっていることでしょう。

最近では、口北からの通学バスの中から挨拶をしてくれる子どもも増えてきて、渋川さんはそのことがとても嬉しいそうです。

また、これまで見守り活動を続けるなかで、卒業生がお礼の会を開いてくれたり、全校集会に招かれたりしたこともあり、また直接感謝のお手紙をくれた校長先生もいらっしゃったそうです。

この活動を通して、子ども達に「礼儀」「しつけ」「感謝」そして「コミュニケーション」の大切さが着実に伝わっているようです。

今年で77歳になられる渋川さんですが、最近の諸先輩方の例にもれずお元気で若々しく、今日も颯爽と交差点に立たれています。

渋川さんのお話を伺っていると、そこから感じるのは、何かあれば「みんなのために、やっちゃろう」という精神です。実はこれ、個人的には口和でよく感じることなのです。損得関係なく自分ごととして、フットワーク軽く行動する。この渋川さん達から感じられる「口和やっちゃろう精神」が口和の明るい雰囲気を作る秘密なのではと思うのです。

今後は、「交通死亡事故ゼロ日5,000日」を目標にして活動し、さらにその日数を伸ばしていきたいたちと意気込んでいらっしゃいます。また、併せて一緒に活動をしてくれる仲間も募集中ですので、子どものために「やっちゃろう」というあなた、是非声を掛けてみてください。

そして、最後に渋川さんからのお願いです。

◀「ウィンカーは早めに出しましょう」▶

教習所では交差点の30m手前でウィンカーを出すように習うのですが、ウィンカーは周りの人に行先を知らせる重要なものです。特に交通整理をしていて、複数の車が来たとき、それぞれの行先がわからないととても困るのだそうです。これはどこでも大切なことですので、みなさんよろしくお願い致します。

渋川さんありがとうございました。これからもお元気でご活躍ください。



こちらは冬のお姿
暑い日も寒い日もありがとうございます

※1 38(さんばち)会……昭和38年に口南中学校と口北中学校を卒業した同級生、昭和22年4月から23年3月生まれのみなさんによる会です。38会は口和で様々なボランティア活動をしてこられました。

※2 草刈りボランティア……草が伸びると見通しが悪くなっていた道路沿いの草刈りをきっかけに渋川さん達が始められ、一時は10人以上でされていたそうですが、現在はお一人でされています。主に永田から金田に抜ける道路沿いを年に2~3回草刈りされています。ちなみに1回に10日ほど掛かるそうなので、トータルではかなりの日数になります。